

きゅうかくちがっこうこうしや
「旧格致学校校舎」 県宝（建造物）

所在地：大字中之条 2426-1 所有者：坂城町 指定：昭和 51 年 3 月 29 日

この建物は同校舎本館で、木造二階建^{きんがわらぶき}瓦葺の建物で、一階に教室七室と事務室・倉庫を設け、二階に試業場と呼ばれる大^{かんり}部屋と官吏控室があります。

建築様式は外壁を漆喰^{しっくいぬり}塗大壁造りとした洋風木造建築で、正面入口のアーチ、洋風のガラス入り開き戸をもつ窓、石造基礎等に洋風の形式を用いていますが、屋根や漆喰壁の外壁は日本の伝統的技術様式によるなど、新しい教育に適した雰囲気をつくりだしています。しかも外観は装飾的部分を少なくして、質素簡明^{しつそかんめい}であるところにも特色があります。

格致学校ははじめ明治 6 年（1873）、中之条村^{なかのじょうむら}・横尾村^{よこのおむら}二か村の組合校として発足しましたが、明治 10 年（1877）新校舎建設の議があつて中之条村^{てらうら}字寺浦 1172 で建築が始まり、翌 11 年夏^{しゅんこう}に竣工しました。

昭和 57 年 7 月に解体され、中之条^{なかのじょう}字開^{かい}畝^せ2426 - 1 に移転復元されました。

